

誰もが暮らしやすい社会へ

～発達障がいについて考えてみよう～

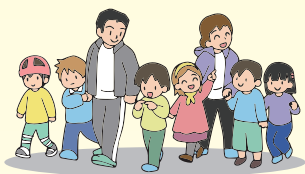
令和5年

とき **10月14日** 土

開場 **12:30** 開演 **13:00～16:50**

ところ **ウィステリアホール**

札幌市中央区南1条西14丁目ウィステリア南1条ビル地下
※地下鉄東西線「西18丁目」駅5番出口より徒歩5分
札幌市電「西15丁目」停より徒歩1分



北海道社会福祉
フォーラム
2023

● **参加無料**

事前のお申込みが必要

会場及びオンラインで開催します

(会場 100名、オンライン 300名)

☆「会場」ご来場の方にはプレゼントがあります!



※必要により手話通訳をご用意します

座長兼 パネルディスカッション
コーディネーター

中村 秀一 氏

一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長
国際医療福祉大学大学院 教授



第一部 基調講演

13:15～14:30

基調講演 I (45分) 「発達障害のある子どもたちの可能性・社会の課題～多様性の時代に向けて～」

発達障害の子どもが増えていると言われてるのはなぜか、社会の側にある問題を通して考えます。発達特性のある子どもたちの魅力と可能性について共有したいと思います。

講師 野澤 和弘 氏

一般社団法人スローコミュニケーション代表/
植草学園大学副学長 (教授)



基調講演 II (30分) 「発達障害の子どもたちと共に～幼児期から成人期までのサポートを通して～」

むぎのこでは、発達障害のある子どもを幼児期から、大人になるまでサポートしてきました。彼らは、誰もが安心できる新しい時代の実を結ばせてくれる存在である事を感じています。

講師 北川 聡子 氏

社会福祉法人妻の子会理事長・総合施設長/
公益財団法人日本知的障害者福祉協会副会長・
児童発達支援部会長



第二部 パネルディスカッション

14:45～16:45

- 各パネリストから担当分野の概況等発言 (パネリスト発言各 10分程度)
- 全体討論
- 総括

パネリスト

津曲 共和 氏

(現) 国土交通省 安心居住推進課長
(前) 厚生労働省 障害福祉課長



パネリスト

山瀬 正己 氏

北海道自閉症協会 監査



パネリスト

菊地 寛大 氏

社会福祉法人妻の子会



パネリスト

加藤 潔 氏

社会福祉法人はるにれの里
自閉症者地域生活支援センター
なないろ 所長



アドバイザー 野澤 和弘 氏

アドバイザー 北川 聡子 氏

主催 / 北海道社会福祉フォーラム 2023 実行委員会 (社会福祉法人ノマド福祉会・社会福祉法人はるにれの里・社会福祉法人浦河べてるの家・社会福祉法人妻の子会)

共催 / 株式会社メディカルシステムネットワーク

後援 / 北海道厚生局、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道市長会、北海道町村会、北海道社会福祉協議会、北海道民生委員児童委員連盟、札幌市社会福祉協議会、札幌市民生委員児童委員協議会、北海道新聞社、藤女子大学 QOL 研究所